

令和元年度 豊中魅力アップ助成金 助成事業

☆☆8つの事業を助成しました☆☆

<p>第13回 島熊山能面祭及び新能</p> <p>(島熊山能面祭実行委員会) 助成額：800,000円</p> <p>これまでの能面祭に加え、「島熊山新能：田村」と題して、かがり火を使用した屋外能を開催しました。今後により良い企画で進めていきます。</p> 	<p>ロマチカイルミネーション2019</p> <p>(ロマチカイルミネーション協議会) 助成額：300,000円</p> <p>今年度は、シンボルとなる4.5mのクリスマスツリーを設置し、撮影スポットとしてお客様に喜んでいただけるような工夫をしました。次年度は、今年度で作成したウェブページを大いに活用して、情報発信を強化していきたいです。</p> 	<p>ようこそ えほんのおんがく会へ</p> <p>(オトギボックス) 助成額：350,000円</p> <p>大阪音楽大学の学生を中心とした50人以上の学生による、オリジナル曲をBGMにした絵本の読み聞かせ。吹奏楽・オーケストラを複合させた、大人も子どもも楽しめるおんがく会となりました。五感とリンクさせたおんがく会へと拡大していきます。</p> 
<p>子ども「の」食堂～庄内WEST店～</p> <p>(庄内応援隊) 学生卒業事業 助成額：135,000円</p> <p>子ども「の」食堂と題した、子どもたちがシェフ・ウェ이터を務める食堂を開き、合わせて大阪音楽大学学生によるクリスマスコンサートを実施しました。ワークショップを何度も重ねたことにより、ランチメニューや店内装飾に子どもの自由な発想が詰まった事業になりました。</p> 	<p>フリーペーパー「待兼山PRESS」の作成</p> <p>(大阪大学共創機構社会学共創本部21世紀懐徳堂) 助成額：596,000円</p> <p>「つながるまなびば」と題し、大阪大学の人財と豊中市民の共創をテーマとし、豊中市全域でのイベント紹介や参加者の声を掲載したフリーペーパーを作成しました。数ある事業のなかからより豊中市と関わりの深い事業をピックアップし、市民交流を発信するフリーペーパーになりました。</p> 	<p>Rocks For Chile2019</p> <p>(株式会社Forchile) 助成額：450,000円</p> <p>「子どもたちの未来へ」をテーマに様々なアーティストによるライブの他、こども楽器教室や駄菓子屋、豊中市内飲食店による出店など、暑さに負けず盛り上がりました。今後はより規模を拡大していきます。</p> 
<p>ギタスナフェス2019</p> <p>(ギタースナップフェスティバル実行委員会) 助成額：1,000,000円</p> <p>ギタースナップ展示・ミライギター制作・マルシェ・こどもローソンなど従来の企画で会場はにぎわいました。ギタスナ練習部は中継による遠隔地との合同練習を行い、活動範囲を拡大し、事業規模を広げました。今後とも継続できるよう事業を行います。</p> 	<p>エブリデイ ラブズ スポーツ</p> <p>(特定非営利活動法人クリアドールエスポルテス) 助成額：375,000円</p> <p>ストリートサッカーの認知度向上と誰でも参加しやすい環境づくりに注力し、遊びを通じた実施形態にしたことで、年齢・性別関係なく体験してもらえた事業になりました。今後は雨天時の対策とダンスなどの他のスポーツとの交流を検討し、魅力を発信していきます。</p> 	